

図書だより

第3号

2017. 4. 25
福島県立只見高等学校
図書部



新学期が始まって3週間、疲れも出てくるころでしょうか？ もうすぐゴールデンウィーク(GW)、体とこころをリフレッシュしましょう。

図書室は こころの遊園地

(あかさクリスマス『図書館のすぐれちゃん』より)

■新しく入った本 NEW

『かくしごと』

住野よる 新潮社

5人のクラスメイトが繰り広げる、特別でありふれた物語。共感度No.1の青春小説。

『江戸のキリシタン屋敷』

谷 真介 女子パウロ会

鎖国体制下、厳しく禁止されたキリスト教。江戸の町に作られた「キリシタン屋敷」で繰り広げられた物語。

図書室にある 進路指導部の本

『知っておきたい！働くときのルールと権利』

『働くための「話す・聞く」』

『AO入試・推薦入試のオキテ55』

『小論文のオキテ55』

『お宝探しが好きすぎて』

山田悠介 文芸社文庫

高校生に人気の作家の文庫書き下ろし。

一緒に『Aコース』も配架しました。

上橋菜穂子『守り人』シリーズ

上橋菜穂子 偕成社

人と精霊が交錯する世界の物語。

NHKでテレビドラマ化され、3年にわたる大河ファンタジー同時進行中。

『絵で見る築地市場』

モリナガ・ヨウ 小峰書店

秘密の地下空間で注目された豊洲市場。現在の築地市場はどうなっているの？

『首七つ』

ひろのみずえ 大日本図書

ミステリアスな七つのメニュー。存分にめしあがれ。

『八法亭みややっこの日本を変える憲法噺』

飯田美弥子 花伝社

学生時代は落語研究会にいたという弁護士の著者が、憲法についてやさしく面白く解説。

憲法記念日に愉快的な憲法噺をどうぞ。

展示：君たちと憲法 開催中！

5月3日は憲法記念日。憲法と私たちの生活の関わりや、今、話題になっている憲法「改正」について考えてみましょう。「現代社会」や「政治経済」の学習にもきっと役立ちます。

朝の読書4原則

1. 毎日やる。
2. みんなでやる。
3. 好きな本でよい。
4. ただ読むだけ。



起立・礼・窓には燕までが来て

丸山 佳子